

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、掲載施設や内容については予告なく閉鎖、中止・延期等を行う場合があります。
最新の状況については、各問合せ先にご確認ください。
区役所や各施設が混雑し、「密」な状態にならないよう、お問合せいただく際等は、直接お越しになる前にまずはお電話をお願いします。



問=問合せ、申=申し込み

北区役所 紫野東御所田町33-1

☎ 432-1181(代表) Fax 432-0388

ご来庁の際は、環境にやさしい公共交通機関で！



相談(無料)

①弁護士による法律相談(要事前予約)日時 毎週水曜日(祝日・年末年始除く)
午後1時15分~3時15分(相談時間は、相談者1組につき20分)

予約方法 相談日の週の月曜日~水曜日の開局時間(水曜日は午後2時30分まで)に地域力推進室まで電話または来庁にてご予約を。

* 9月23日(水)実施分は、9月14日(月)から予約開始。

定員 12名(先着順。定員になり次第受付終了)
問 地域力推進室広聴担当 ☎432-1208**②暮らしの行政困りごと相談(予約不要)**日時 8月20日(木)午後1時30分~3時
問 京都行政監視行政相談センター ☎802-1100**③行政書士会による相談(予約不要)**日時 8月27日(木)午後2時~4時
問 京都府行政書士会第4支部事務局 ☎762-0505**④司法書士会による相談(予約不要)**日時 9月10日(木)午後1時30分~3時30分
問 京都司法書士会 ☎241-2666**⑤行政相談委員による行政相談(予約不要)**日時 9月17日(木)午後1時30分~3時
問 京都行政監視行政相談センター ☎802-1100
①~⑤の場所は、いずれも区役所3階会議室**⑥こころの健康相談(予約不要)**精神科医師と精神保健福祉相談員が相談をお受けします。ひきこもりについての相談もできます。
*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止になる場合があります。日時 第1~4木曜日 午後1時30分~3時
場所 区役所西庁舎2階 相談室
問 障害保健福祉課 ☎432-1285**8月は各種手当の届出月です。**

対象となる方は、届出書類を個別に送付していますので、期限までに届出をしてください。

正当な理由なく、届出がない場合は、手当を受けられなくなりますので、ご注意ください。

名称	提出期限	提出先
・児童扶養手当	8月31日(月)	子どもはぐくみ室 ☎432-1284
・特別児童扶養手当 ・特別障害者手当 ・障害児福祉手当 ・経過の福祉手当 ・外国籍市民重度障害者特別給付金	9月11日(金)	障害保健 福祉課 ☎432-1285

までの、ぜひご利用ください。
費用 1時間あたり830円~1,990円
(施設により異なります。)
*一般の方(中学生から30歳までの方以外)は、1ヵ月先まで予約可能。
詳しくは、[北青少年活動センター検索](#)

ミズノフトサル教室体験案内

初心者から経験者まで楽しめる教室です。

月	日	クラス・時間
8月	24日(月)	①幼児5歳~6歳 午後3時~3時50分
	31日(月)	②小学1~3年生 午後4時~5時
9月	7日(月)	③小学4~6年生 午後5時15分~6時30分
	14日(月)	
	28日(月)	

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご参加いただいくと、①毎月一つの医療機関における支払額が自己負担限度額までとなり、②入院時の食事代が減額されます(市民税非課税世帯の方のみ)。

*70歳未満の方で保険料を滞納している場合、①が適用されない場合があります。また、70歳以上の方は、所得状況によって、申請が必要な場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

定員 各クラス20名(先着順)
費用 1人550円(体験は1回のみ)
問 保険年金課保険給付・年金担当 ☎432-1273

高齢者インフルエンザ予防接種の料金軽減申請は、郵送申請のみになります。

例年10月中旬から1月末までの期間に実施している高齢者インフルエンザ予防接種に係る市民税非課税の方等を対象とした料金減免申請は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、**郵送申請のみとし、区役所での受け付けは行いません。**

*郵送申請の方法については、次号の市民しんぶん北区版9月15号でご案内します。
問 健康長寿推進課高齢介護保険担当 ☎432-1364

あなたを待っている人がいる。献血にご協力を!

会場等の都合により、中止となる場合があります。
問 健康長寿推進課地域支援担当 ☎432-1306

北図書館

紫野雲林院町44-1 市バス「大徳寺前」または「北大路堀川」
☎492-8810 Fax491-5033 休館日 毎週火曜日

①おたのしみ会 8月22日(土)
②赤ちゃん絵本読み聞かせ会 9月7日(月)

*8月は休会

③小さなお話の会 8月24日(月)

*いざれも午前11時から(無料・申込不要)

■コーナー別展示図書

期間	8/16~8/31	9/2~9/14
絵本ミニ展示	ドキドキ! ハラハラ! ワクワク!	むかしむかし
ミニ展示①	平和	防災
ミニ展示②	短編小説を読んでみよう!	すこやかライフ♪
児童ミニ展示	工作、自由研究	おいしいはなし

移動図書館「こじか号」巡回(☎801-4196)

月日	時間	場所
9/3(木)	午前10時~10時40分 午前11時~11時40分	岩戸落葉神社 氏子会館 中川出張所前
	午前10時~10時40分	雲ケ畑小・中学校
9/10(木)	午前11時20分~11時50分 午後1時~1時30分	大宮小学校 原谷苑東門前

あなたでも施設利用できます！
青少年活動センターは31歳以上の方にも施設の貸し出を行っております。ダンスや合唱、楽器の練習、ヨガ、料理など、いろんな目的に合った設備があり

*番号の会員登録がないようご注意ください。

Eメール(ホームページから) [京都いつでもコール](#) 検索

市特別定額給付金
コールセンター ☎0570-074-428

特別定額給付金の申請がお済みでない方はお急ぎください！

申請がお済みでない方はお急ぎください！
10万円

届いていない方は、お手数ですが、市特別定額給付金センターにご連絡ください。
問合せ ☎0570-074-428

市特別定額給付金
コールセンター ☎0570-074-428

*①~④は所得制限があります。

京都市は「地域活性化推進条例」を制定して、地域会議を中心とした地域コミュニティ活性化を応援しています。
京都市地域活性化推進条例

こんな時だからこそ、地域のために「私たちができること」
～新型コロナウイルス感染症に負けず、北区内で活動中の皆さんをご紹介～**和菓子いけだ** ~消毒液・手作り防護服を寄せ付。アマビエどら焼きに込めたコロナ終息祈願~

代表の池田亮さんにお話を伺いました。

取組の内容と、反響をお聞かせください。

緊急事態宣言が発令されていた春頃は、ドラッグストア等で消毒液入手するのが困難な状況でした。そこで、お店で持ち合わせのあった消毒液を「地域のための施設で役立てて欲しい」と、近くの北区役所と紫野児童館に寄付しました。また、中止となり出店がかなわなかった「ロハスフェスティ万博2020」主催者の呼びかけに応じ、医療従事者にごみ袋を作る防護服を届ける取組に参加。動画配信サイトで作り方を勉強し、家族総出で頑張りました。

本業の和菓子屋では、美味しいものを食べて不安な気持ちを少しでも和らげてほしいと、疫病退散にご利益があると言われる妖怪アマビエの焼印を押したら焼きを製造し、お客様から「美味しい元気が出る！」とご好評いただいています。

この地域のお店を開かれた**きっかけがあれば教えてください。**

祖母が北区内で和菓子屋をしていたため、子どもの頃から、帰省した時に菓子作りを手伝っていました。20代前半に、周りの勧めもあり、祖母と同じ和菓子職人の道に。生まれ育ちは大阪ですが、子どもの頃から馴染みの人たちが暮らす、ここ北区でお店をすることになったのも不思議な縁を感じます。繁華街とは違う、落ち着いた時間の流れのこの地で、末永く愛される店になりたいと思っています。

■和菓子いけだ ☎603-8174 北区紫野下柳町48-3
☎495-9170 営業時間 午前10時~午後6時 定休日 日曜日、不定休あり

市民しんぶん等で紹介します!
新型コロナウイルス感染症に負けず、地域活動に取り組んでおられる団体や活動の情報を寄せください!

コロナ禍においても精力的に地域活動をされている団体等の情報を、以下の問合せ先までご連絡ください。

ご利用には申請(健康保険証及び印鑑を要持参)が必要です。詳細は各担当へお問い合わせください。

*会員登録が必要です。

※内容によっては、紹介をお断りすることがあります。

問合せ 地域力推進室企画担当 ☎432-1199 メール: kita-ku@city.kyoto.lg.jp

代表の池田さん

区役所に寄せられた一斗缶の消毒液

大好評のアマビエどら焼き

Dari K(ダリケー) ~ペイフォワード(恩返し)チョコレートで届ける医療従事者への感謝~

代表取組の吉野慶一さんにお話を伺いました。

取組の内容と、反響をお聞かせください。

日々奮闘する医療従事者の皆様に感謝の気持ちを届けたい。インドネシアのカオカ農家の生活も守りたい。Dari Kがお客様と共にできること、と考えたのが「Dari Kペイフォワード」です。これは商品を購入いただくと、購入額相当のチョコレートが医療機関に寄付される仕組みで、お客様から、医療従事者の皆様につかの間の休息をプレゼントし、カオカ農家もこれまでどおり生産を継続できるという、関わる人全てが笑顔になる取組です。

おかげまで多くの方に賛同いただき、想定の7倍となる約3,500人、医療従事者約7万人分のチョコレートをお届けすることができました。「すごく嬉しい疲れが吹っ飛びました！」事務職員の分まで届けていただき感激です！」との声をいただき、取り組んで本当に良かったと感じています。

この地域のお店を開かれた**きっかけがあれば教えてください。**

以前は市中心部でお店をしていましたが、落ち込んでいる環境を求めて、この場所に移転しました。現在お店のある新大宮商店街では、周りの方々に助けていただくことも多く、おこがましいかもしれないですが、商店街を元気にしたいという思いもあります。地域の方には、まだまだ知られていないのでワークショップ開催などを通じて、もっと親しみを感じていただけたらと思います。

■Dari K ☎603-8205 北区紫竹西高縄町72-2
☎494-0525 営業時間 午前11時~午後5時 定休日 火曜日

北区には、新型コロナウイルス感染症に負けず、飲食店のテイクアウト情報を発信したり、高齢の方にマスクを提供するなど、地域のために様々な取組を行っている方々がおられます。今回は、「私たちができることを考え、精力的に活動されている北区のお店2つをご紹介！

代表取組の吉野慶一さんにお話を伺いました。

取組の内容と、反響をお聞かせください。

日々奮闘する医療従事者の皆様に感謝の気持ちを届けたい。インドネシアのカオカ農家の生活も守りたい。Dari Kが